

はしかみ 議会だより

No.58

8月号 (August)

暮らし人
地域を豊かに



～三戸郡町村議会議員研修会～

7月30日、「階上町の巨木・古木」をテーマに、令和6年度三戸郡町村議会議長会「三戸郡町村議会議員研修会」が階上町を会場に開催され、郡内町村の議員、事務局職員75名が参加しました。

【6月定例会】

- ～住民税非課税世帯等支援給付金事業～
- ～住民税非課税世帯等支援子ども加算給付金事業～
- ～定額減税調整給付金事業～

三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会



第4回 6月定例会

令和6年第4回定例会を6月10日開会し、6月13日閉会しました。
今回の議会では、一般会計補正予算案など議案13件、報告1件をいずれも原案のとおり可決、承認、同意しました。一般質問は、6人の議員が行いました。

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果
報告第1号	令和5年度階上町一般会計繰越明許費繰越計算書報告について ※令和5年度に定めた低所得世帯支援給付金事業、耳ヶ吠・寺下線外舗装補修事業など11事業について繰越計算書を調製し、報告するためのもの	報告のみ
議案第1号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例) ※電子署名等に係る、地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴うもの	承認
議案第2号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町税条例及び特別災害による被害者に対する町税減免の特別措置に関する条例の一部を改正する条例) ※令和6年度税制改正に係る地方税法等の一部改正等に伴うもの	承認
議案第3号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例) ※令和6年度税制改正に伴うもの	承認
議案第4号	決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (階上町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) ※令和6年度税制改正に係る地方税法施行令の一部改正に伴うもの	承認
議案第5号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和5年度階上町一般会計補正予算) ※既定の予算総額に歳入歳出それぞれ5647万円を追加し、歳入歳出予算の総額を62億347万7千円としたもの	承認
議案第6号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和5年度階上町国民健康保険特別会計補正予算) ※既定の予算総額から歳入歳出それぞれ4906万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を14億7294万4千円としたもの	承認
議案第7号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和5年度階上町介護保険特別会計補正予算) ※既定の予算総額に歳入歳出それぞれ763万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を13億9929万6千円としたもの	承認
議案第8号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和5年度階上町後期高齢者医療特別会計補正予算) ※既定の予算総額から歳入歳出それぞれ164万円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億7155万4千円としたもの	承認
議案第9号	令和6年度階上町一般会計補正予算(第1号) ※既定の予算総額に歳入歳出それぞれ1億6756万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を60億5756万2千円とするもの	原案可決

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果
議案第10号	令和6年度階上町下水道事業会計補正予算（第1号） ※規定の収益的支出に117万3千円を追加し予定額を2億9230万4千円とし、資本的支出は2万円を減額し予定額を2億7272万8千円に補正するもの	原案可決
議案第11号	青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について ※共同処理する事務のうち、市町村税等の滞納整理に関する事務に森林環境税を加えるもの	原案可決
議案第12号	階上町教育委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて ※1人の委員の任期満了に伴う後任の委員を任命するもの	同 意
議案第13号	階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて ※1人の委員の任期満了に伴う後任の委員を選任するもの	同 意



南 正人氏

▽階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて
南正人氏の任命に同意しました。



大前 広道氏

▽階上町教育委員会の委員に任命する者につき同意を求めるところにつき
大前広道氏の任命に同意しました。

▽6年度一般会計（第1号）
【歳出の主なもの】住民税非課税世帯等支援給付金事業2870万4千円、住民税非課税世帯等支援こども加算給付金事業205万3千円、定額減税調整給付金事業1億3千万8千円など。

一般質問

ここが聞きたい

第4回定例会では6議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 上道 二三男 議員 4ページ

- 1 天候に左右されない全天候舗装グラウンドの考えについて

■ 土橋 美加佐 議員 5ページ

- 1 階上町消防団団員の確保と団員に対する階上町独自の処遇について
- 2 階上町の遊休農地対策について

■ 小坂 正年 議員 6ページ

- 1 出生率向上のための子育て世帯への支援について
- 2 階上岳の魅力の発信について

■ 大下 修 議員 7ページ

- 1 交通弱者対策について
- 2 ごみの削減効果について
- 3 町の財務と財政について（その2）

■ 中島 孝一 議員 8ページ

- 1 少子化対策について
- 2 協働のまちづくり計画の道路の整備について

■ 森 榮吉 議員 9ページ

- 1 コロナワクチン費用の自己負担について
- 2 県が示す学校給食費無償化に対する対応について



上道 二三男 議員

天候に左右されない
全天候舗装グラウンドの考えは？

〔町長〕 第6次階上町行財政改革実施
計画において検討の考え



問①

これまででも何
度となく全天
候型の陸上競技場整備
計画についての質問があ
りました。今回は、町民
運動会も行われて来ま
した。階上中学校の校
庭を雨が降ってもぬかる
む事もなく、風が吹いて
も土ぼこりが舞う事もな
い、多目的行事が行える
ようにゴムチップウレタ
ン舗装やポリウレタン系
全天候型舗装材で整備
する考えはないか伺う。

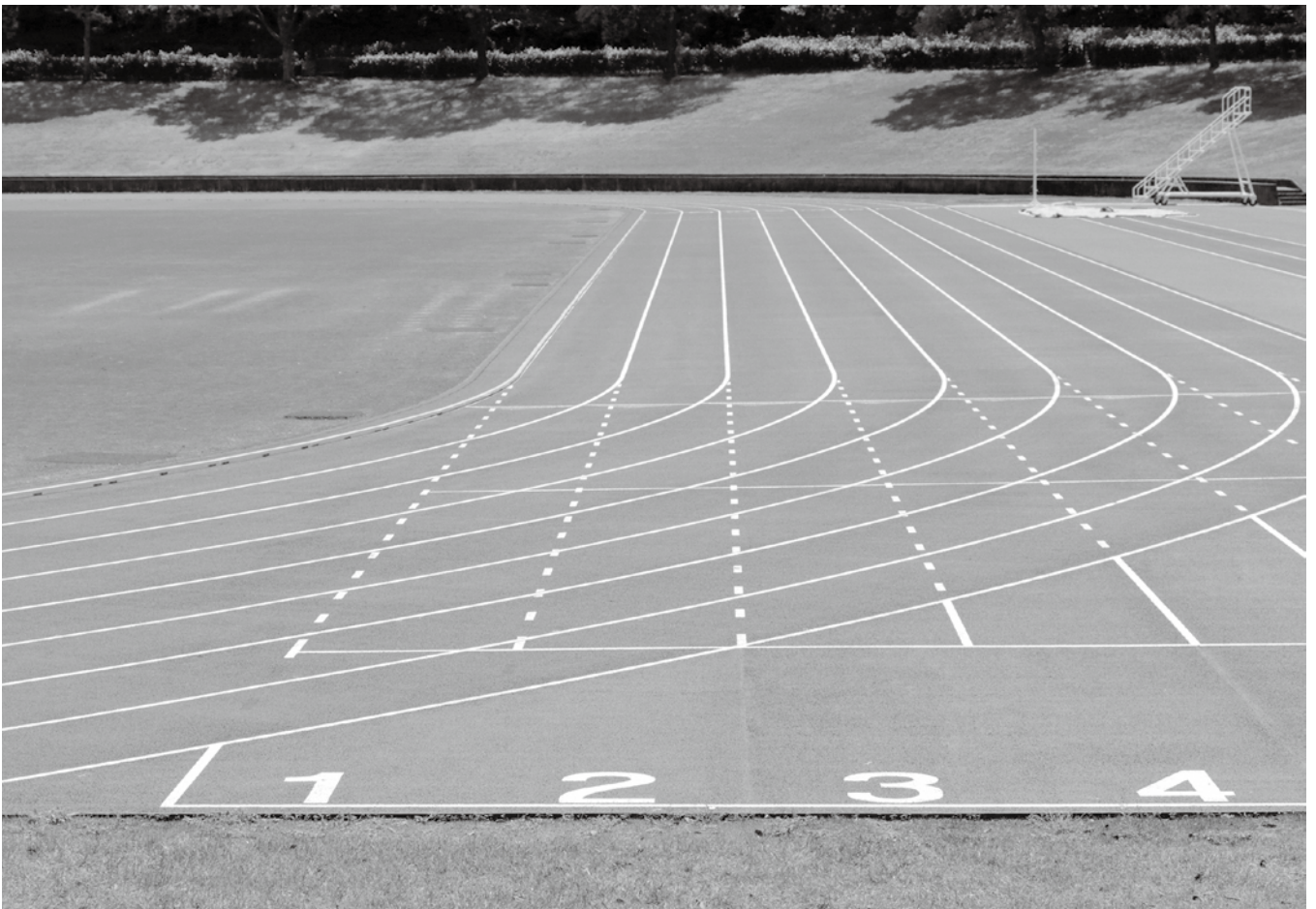
答①

教育長

階上中学校グラウンド
は、体育授業や部活動に
加え、学校施設開放とし
て、陸上競技のほか、サッ
カーなどの球技にも使用
されており、天候に左右
されない全天候舗装グラ
ウンドにすることにより、
球技の使用が出来なくな
ることが考えられる。

そのため、今年度から
第6次階上町行財政改革
実施計画において、階上
中学校及び道仏中学校の
現状を踏まえ、中学校再

編の検討をしていく中で、
検討してまいりたいと考
えている。





土橋 美加佐 議員

階上町消防団団員確保と
階上町独自の処遇について

〔町長〕 消防団活動へのご理解をいただき
団員確保について進めたい。



問① 少子高齢化の影響などにあり、各消防団において人員が不足している状況である。消防団員の定数を190名から170名に減らし、定年を更に引き延ばさなければ、団員数を確保出来ない状態。国では令和八年度までに、女性消防団員の割合を10%にする目標を挙げている。学生消防団員活動認証制度の導入について、現在の検討状況を伺う。

答① 町長
本町におき、令和6年5月末現在団員数133名と定数に満たさない状況であり、消防互助会共済掛金や諸費用、公費支給など、積極的に処遇改善に取り組んでいる。女性消防団員も現在7名と、徐々に増えてきた。町広報誌による活動内容の紹介など、募集を行って、各分団の積極的な団員確保に係る活動が、主なきっかけとなっている。

問② 近隣市町村の取組として、SNSの配信、団員と同居家族は、割引価格で利用が可能になる団員バスポートの配布。当町において、臥牛山まつりやいちご煮祭り時に消防団のブースを設けPR活動を行ってみたい。

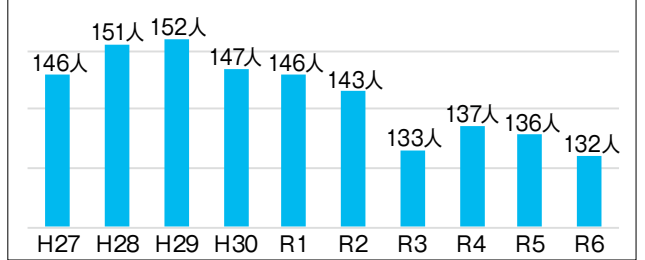
答② 総務課長
臥牛山まつりやいちご煮祭りなどにおいても、来年度以降PRブースの設置やピラ配りなど、団員確保に向け検討させていただきたい。

問③ 消防団員は家族の支えあつての消防団と思っている。岩手県洋野町消防表彰規程第三条、消防団長表彰の内助功労感謝状を階上町にも取り入れたい。

答③ 総務課長
消防団幹部とも協議し検討させていただきたい。



消防団員数推移 (各年4月1日現在)



階上町の遊休農地対策について

〔町長〕 新規就農者の促進農地集約化、
遊休農地の抑制していきたい。

答② 産業振興課長
全ての遊休農地に作付けすることは難しい状況であり、適した圃場から活用していただく。健康食として注目されるそばという部分を生かした新商品開発が出来ればと考え、観光施設等と連携し、魅力発信できる商品開発を検討してまいります。

問① 高齢化農業が続けられない方、後継者が引き継いで行けば荒れ地にもならず済む。今後町としてどのような取り組みを考えているのか伺いたい。

答① 町長
経営所得安定対策、国の交付金制度の活用を推進し、遊休農地発生防止に取り組んできた。

問② 階上早生そばを植えることを推進し、生産量を





小坂 正年 議員

子育て世帯への支援について

〔町長〕 10月以降の保育料の無償化



問① 人口減少の1つの要因として、少子化が掲げられている。

私は、このような状況を変えるには、子育て世帯の経済的負担を軽減する支援が必要と考えている。

現在は、国の制度により3歳以上の子供の保育料は無償化となつていますが、0歳から2歳までの保育料は無償化となつておらず、次の子供を産み育てたいと思つても、そう出来ない要因になると思われる。

そこで、出生率向上のため0歳から2歳までの保育料に対して無償化とし、少子化対策として取り組む考えがないか、町長の見解を伺う。

答① 町長

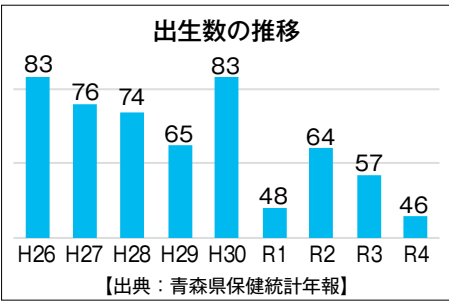
子育て世帯の経済的負担を軽減することが、出生率向上策の一つであると考えている。本町においては、県の交付金を活用して、10月以降の保育

料の無償化に取り組み、子育て世帯の経済的負担を軽減し、少しでも出生率向上につなげていきたいと考えている。

問② 他市の町村では育児祝い金など、更なる子育て支援を実施している団体もある。そのような支援をしていく考えはないか。

答② すこやか健康課長

少子化対策や子育て支援については、子供の成長段階、ライフステージに応じて親の経済的負担を軽減することが重要であることから、町の施策を総合的に判断し、検討していく。



階上岳の魅力の発信について

〔町長〕 情報提供できるように検討

問① 階上岳を利用される方々に対し、旬の情報や野草の情報など、多くの魅力を発信して、知っていただくことが不可欠だと思つている。町長の見解を伺う。

答① 町長

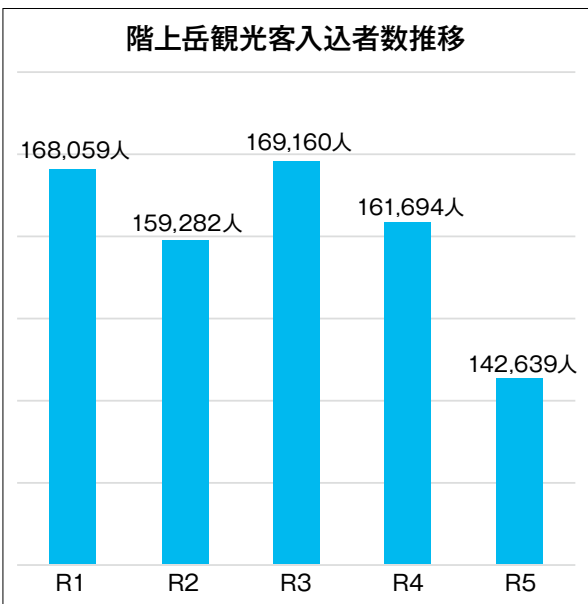
関係者と連携しながら、情報提供できるように検討していく。

問② 高齢者やネットの出来ない方への魅力発信について、町としてご検討

ただけないか伺う。

答② 産業振興課長

様々な問題があると思うが、関係者の御意見を伺いながら検討してまいりますと考えている。





大下 修 議員

交通弱者対策について

〔町長〕現時点でデマンド交通(乗合いタクシー)の実証運行の予定はない。



デマンド交通は、既存のバス路線やタクシーとの競合が生じることから地域全体の交通サービスの質が低下するリスクがあるため、現時点で実証運行の予定はない。

〔答〕 町長

〔問〕

町長は「公共交通は交通弱者に対して大変重要であると認識している」と答弁している。当町は、いつからデマンド交通を進めるのか、今後のスケジュールを伺う。

町の財務と財政について (その2)

〔町長〕経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、財政の健全化を進める。

〔問〕 ① 公共下水道事業を開始した時期と令和6年度までの実績予算累計は。 ② 下水道事業は、現認可区域の整備で事業を一時凍結し、加入率向上と加入者のサービス向上に業務を集中すべきでないか。 ③ 下水道事業を中止した市町村と同様に第三者機関に客観的に評価してもらう考えはないか。 ④ 町の施策を行うにあたり、町長の財政・

〔答〕 町長 ① 平成6年度から令和6年度までの累積事業費は、人件費を含め、60億8,100万円となる見込み。 ② 令和6年から公営企業会計移行に伴い、資産評価、減価償却、耐用年数等を反映した新基準による経営戦略の改定が必要とされ、施設整備や老朽化対策等の現認可区域における資本的収支予測や使用料等の収支予測により、将来にわたる経営課題分析と解決方法について、今年度、検討を行う。現認可区域の今後の下水道事業の方向性については、その結果をもとに、健全な事業経営を実現するための施策を考えていくとともに、令和8年度の完了を予定している現認可区域内の工事を優先させてまいりたい。 ③ 下水道事業の方針

財源に関する考えは。

や経営戦略、使用料改定、事業計画の変更などについては、町諮問機関の階上町下水道審議会と審議する事となっていることから審議会に諮りながら下水道事業計画について検討する。 ④ 町の財政運営については、従来からの行政サービスに加え、障害者社費、子育て施策の充実等の扶助費の増加、公共施設の長寿命化対策、業務の電算化等物件費の増加など、予算の選択と集中を効果的に推進し、基金の保持に努めている。経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、財政の健全化を進める。



工事名 公下工 新設 規模 〇-〇(工区) 下水道事業工事
工種 管工 本管 (PRPφ150) 布設完了
位置 〇-〇(工区)
設計寸法
実測寸法
立会者

工事名 公下工 新設 規模 〇-〇(工区) 下水道事業工事
工種 管工 本管 (PRPφ150) 布設完了
位置 〇-〇(工区)
設計寸法
実測寸法
立会者

緯・目的と山林の財産評価について伺う。
※通告外の質問で答弁なし。



中島 孝一 議員

少子化対策について

〔町長〕少子化対策を最重要課題として取り組んでいく。



問①

人口減少により将来「消滅可能性自治体」には全国1729市区町村の4割強の744市町村が該当し、階上町も含まれている。

政府は「これ以上放置出来ない待ったなしの最重要課題」として異次元の少子化対策に取り組む。県では少子化への挑戦を最重要課題とし、全県の小中学校の学校給食無償化策を掲げた。しかし、結婚する・しないは個人の、子供を生む・生まないは夫婦の権利である。現実には生涯未婚者が増加し「結婚をしたら子供を持つべき」と考える独身者が急激に減少している。その結果2022年生まれの日本人赤ちゃんの数は77万人と過去最少、合計特殊出生率は1.26で過去最低となった。不安定な雇用環境で婚姻率が低下し結婚後も特に女性はジェンダーギャップ(男女間格差)の解消されない問題、出産育児休暇によるキャリア

の断絶、再就職の困難さや低賃金、また長時間労働や意識改革が進まない男性の家事・育児への不参加など、子供を生み育てる経済的、身体的、心理的負担で出産に踏み出せない現実がある。

①階上町も少子化対策を「最重要課題」に

②現在進行中の「少子化対策」は

③今後実施を検討中の「少子化対策」は

①消滅可能性自治体は、県内の40市町村中、階上町を含む35市町村とある。一つひとつの対策を着実に実施していく。本町の総合振興計画や子ども・子育て支援事業計画は改訂時期で、検証と各計画の策定を行い、少子化対策を最重要課題として、取り組んでいく。

②現在実施の小中学校給食費無償化、乳幼児や子ども医療費助成事業に、新たに乳児股関節脱臼検診や、新生児聴覚検

査を実施する。

③県の学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金を活用し、新たな子育て支援策を予定。

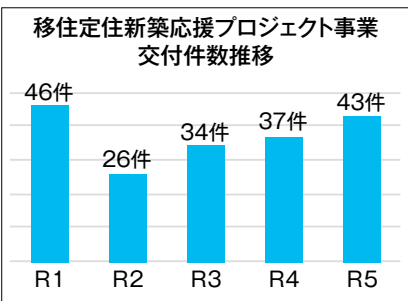
問②

住みたいと思える安心安全な住環境の整備について、何か考えていることは？

答②

建設課長

1つ目は移住定住新築応援プロジェクト事業で、昨年度は43件の交付で、移住者の加算分31件、若年夫婦加算分24件、子育て世帯加算分22件あった。2つ目は通学路等の歩道整備事業で、主要地方道名川階上線茨島地区、町道大渡石鉢線である。



町行政担当の道路の整備について

〔町長〕期計画の道路の整備は、全地区で194件あり、そのうち36件を実施

問①

協働のまちづくり計画後

「道路の整備」は、全行政区で160件で、緊急を要する案件や不確か危険である案件、地域住民が困っている案件などがある。

①町行政担当「道路の整備」の進捗状況は？

②本年度の「道路の整備」の予算概要は？

答①

町長

前期計画の道路の整備は、全地区で194件

あり、そのうち36件を実施した。後期計画1年目の昨年度は3カ所を整備した。

答②今年度は4カ所を整備する予定で、一般財源の町道の維持工事予算5300万円のうち、約2300万円を後期計画の道路の整備に見込んでいます。





森 榮吉 議員

コロナワクチン費用の 自己負担について

〔町長〕 自己負担額についてはワクチン価格決定後検討する。



問① ①コロナワクチン接種は今年度4月1日から、65以上や基礎疾患のある60〜64歳の人を対象とした定期接種として行われるが、町は今後どのような接種を進めて行くのか、更に接種費用は現段階でどの程度を想定しているのか伺いたい。

答① 町長

ワクチン接種は全額国費で賄う特例臨時接種から定期接種となり対象者は高齢者と基礎疾患を有する60〜64歳の方のみとなった。対象者以外でも任意接種として接種は可能である。接種方法については秋から冬にかけて年一回となり医療機関での個別接種となる。
接種総額は15300円程度が見込まれるが国の助成により自己負担額は7000円程度となる。自己負担額としては高額と思われるので軽減出来るよう配慮していきたい。当面は定期接種者



のみを対象とし、自己負担額については近隣市町村の動向も踏まえ検討、決定する予定である。

県が示す学校給食費無償化に対する 対応について

〔町長〕 0〜2歳児までの保育料の無償化と3〜5歳児の給食費の助成を行い保護者の負担軽減を図る。

問①

県は、県内全ての小・中

学校の学校給食費の無償化を進めることとしている。県の方針としては、すでに学校給食費の無償化を実施している自治体にはそれに代わる子育て支援事業についての補助金を交付するとのこと。令和2年から学校給食費の無償化に取り組んでいる当町としては新事業を探し、構築しなければこの交付金は受けられないものと理解する。

答① 町長

当町としてはどのような事業を考えているのか対応について伺いたい。
現在国の制度により3〜5歳児までの保育料は無償化が図られている。0〜2歳児については低所得、多子世帯の無償化に限定されているが全世帯に保育料の無償化を実施する。
2つ目は3歳から5歳児までの給食費等については保護者負担となっている。

問②

3〜5歳児の給食費はどの程度の軽減になるのか？

答②

すこやか健康課長

この県の交付金を活用し、給食費の助成を行い保護者の負担軽減を図る。
町内の保育施設等の副食費の平均額は約

4400円である。公定価格4800円を上限とし、まずは副食費を助成した上で助成金上限まで満たない場合は主食費に充て負担軽減につなげたい。





質疑あれこれ

第4回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

5年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告

大下 修議員

問 繰越明許費が11件報告されている要因は何か。蒼前東二丁目地内雨水ポンプ更新工事が繰り越された理由と、町民への不都合が生じていないか。防災無線拡声子局移設工事が実施できなかった理由と、町民への不都合が生じていないか。

答 総合政策課長 要因は、国の事業の遅れ。例えば、住民税非課税世帯等に関する給付事業などは、国の方でも令和5年度から令和6年度にかけて実施するという流れになっている。

答 建設課長 雨水ポンプ更新工事は、2基のうち異常となっていた1基を更新したも

の。昨年12月に契約したが、ポンプの製造に4〜5ヶ月かかるということ、今年度に繰り越したとなったが、6月7日に工事が完了した。2基のうち1基で稼働してきており、工事も完了したので、町民への影響については今現在はない。

答 総務課長 防災無線拡声子局移設工事は、県より県道の工事の支障となるため、工事発注前に移設の要請があり、3月に発注し繰り越したもので、6月で工事完了している。

6年度一般会計補正予算

下沢 育男議員

◆経営発展支援事業費補助金

問 補助金375万円について、事業内容と補助金の内訳は。

答 産業振興課長 新規に就農された方がニンニクの栽培に必要な機械の導入を計画しており、経費の500万円に対し、国が2分の1、県が4分の1の、合わせて4分の3の補助

金を計上した。

熊谷 道雄議員

◆コミュニティ助成事業

問 コミュニティ助成事業として460万円の内容は。

答 総合政策課長 令和6年度分のコミュニティ助成事業に申請した2団体が助成対象として採択された。うち、大蛇町内会は250万円の助成金で、草刈り機、物置、クリーンボックス、その他草刈り関連用品の整備を予定。蒼前行政区は210万円の助成金で、地域のお祭りやイベントに活用する音響機器、プロジェクターやスクリーン等の整備を予定している。

大下 修議員

◆定額減税調整給付金

問 所得税、住民税の定額減税対象者で、年間の納税額が定額減税可能額より少なく、減税しきれない分を1万円単位で切り上げて支給すると、4万円に満たない方は、4万

円以上の給付金になるのか。

答 税務課長 減税対象者の方が納税者本人1名分だとすると、減税可能額は所得税、住民税合わせて4万円となる。減税された額が、例えば3万9999円の場合、1円分減税しきれないので、この1円を1万円単位で切り上げ、定額減税調整給付金として1万円が交付されることになる。

6年度下水道事業会計補正予算

大下 修議員

◆資本的支出

問 資本的支出が2万円減額し2億7274万8千円とあるが、国からの執行できる予算は、いつ頃確認できる予定か。

答 建設課長 社会資本整備総合交付金になるが、自家発電分は満額の内示、管渠の整備分については満額ではなく一部となっている。交付決定の時期は、例年だと7月末頃になる予定。



令和6年度 下水道事業会計 (単位：千円)

		当初予算	6月補正予算	予算現額
収益的	収入	371,625	0	371,625
	支出	291,131	1,173	292,304
資本的	収入	259,036	0	259,036
	支出	272,748	△ 20	272,728

議 会 活 動

5 月

- 1日 町身体障がい者福祉会定期総会
- 7日 三戸郡議長会臨時総会
- 12日 はしかみ臥牛山まつり
- 17日 町商工会通常総会
- 20日 八戸・久慈自動車道整備利活用促進期成同盟会
- 21日～
- 22日 全国議長・副議長研修会
- 26日 町消防団特別表彰まとい受賞記念祝賀会
- 27日 国スポ第1回常任委員会
- 29日 県議長会町村議会広報研修会
- 31日 議会運営委員会

6 月

- 4日 三戸郡総合体育大会結団式
- 9日 三戸郡総合体育大会開会式
- 10日 第4回定例会本会議
- 10日 議員全員協議会
- 12日 第4回定例会本会議
- 13日 第4回定例会本会議
- 14日 町小学校陸上記録会
- 14日 町消防団OB会総会
- 17日 国スポ実行委員会第2回総会
- 17日 広域組合議員協議会
- 20日 議会基本条例制定小委員会
- 24日 八戸地区連合防犯協会定時総会
- 25日 県議長会臨時総会
- 27日 広域組合議会定例会
- 27日 議会基本条例制定小委員会
- 28日 北奥羽開発促進協議会定例総会
- 29日 町南部芸能協会定期総会

7 月

- 3日 主要地方道八戸大野線整備促進連絡会
- 5日 議会だより編集委員会
- 7日 いちご煮祭りin東京&第15回ふるさと
はしかみ会活動報告会
- 8日 宮崎県串間市議会視察歓迎
- 11日 議会基本条例制定委員会
- 12日 八戸・久慈自動車道整備利活用促進
期成会
- 12日 議会だより編集委員会
- 17日 県議長会県下町村議会議員研修
- 18日 青森県民スポーツ大会団結式
- 20日 はしかみいちご煮祭り
- 22日 交通安全街頭広報活動
- 25日 議会だより編集委員会
- 26日 ジュリアン アイソムさんを送る会
- 29日 連携中枢都市圏の形成に関する講演会
- 30日 郡町村議会議員研修会

議長交際費執行状況

支払 月日	支払 区分	支払内容	支払金額
5/1	祝金	町身体障害者福祉会 定期総会	3,000円
5/17	祝金	町商工会通常総会	3,000円
5/26	会費	町消防団特別表彰ま とい受賞記念祝賀会	8,000円
6/14	祝金	町消防団OB会総会	4,000円
6/24	会費	八戸地区連合防犯協 会定時総会	7,000円
6/29	祝金	町南部芸能協会定期 総会	3,000円
7/7	祝金	いちご煮祭りin東京& 第15回ふるさとはし かみ会活動報告会	20,000円
7/26	会費	ジュリアン アイソムさ んを送る会	7,500円

県下町村議会議員研修会

7月17日、青森市で開催された「県下町村議会議員研修会」に、議員14名が参加。

- 講師 細川 隆三氏（政治ジャーナリスト）
- テーマ 「日本政治の行方」～ズバリ解説! 政局の焦点



連携中枢都市圏の形成に関する講演会

7月29日、五戸町で開催された「連携中枢都市圏の形成に関する講演会」に参加。

- 講師 内閣官房デジタル田園都市国家構想 実現会議事務局長 海老原 諭氏
- 演題 人口減少化下における活力ある多様な地域社会の実現に向けて



階上町消防団特別表彰まとい受賞記念祝賀会が5月26日に開催されました。この特別表彰まといは、消防団にとって最も栄誉のある賞だとされています。



- ◇今月号の編集委員（3人）
- ・熊谷 道雄 議員（教育民生）
 - ・小松 雅彦 議員（産業建設）
 - ・大江 和夫 議員（総務財政）

編集後記

今回も、町民の皆様へ寄り添うべく、親しみやすく、わかりやすい紙面づくりに努めました。階上町議会の今が良くご理解いただけたと思います。議員は皆様の代弁者。ご意見・ご要望をどんどんお寄せください。

（大江、小松、熊谷）

議会傍聴者数 （延べ人数）

第4回定例会

（令和6年6月）

6月10日（4人）

6月12日（19人）

6月13日（4人）

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけでどなたでも傍聴できます。

発行／青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 令和6年8月9日発行
 編集／議会だより編集委員会 ☎0178-88-2369（直通） FAX 0178-88-2117 URL <https://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,400部作成し、印刷経費は48.7円/部です。